

🌻 ひまわり ぐみ 🌻

数字にふれよう♪

朝、ひまわり組に入ると、身支度をします。リュックをロッカーに入れ、タオルを出してシール帳にシールを貼ります。シール帳には薄く数字が書いてあるので、子ども達は「今日は何日?」「どこに貼るの?」と聞いて貼っていました。自分で見て分かるように、去年の年長が色を塗った数字のカードを貼るようになりました。「前の年長さんが使ってたやつだ!」と気づく子どももいましたが、カードを出してからは、「ここだ!」「ここに貼ったよ」と分かる事に喜びを感じていました。しばらくして、数字に興味を持てるようにと思い、皆も数字のカードに色を塗ってみる?と聞くとえっ!作れるの?と驚きながらも「作る!」「やりたい!」と、前の年長さんと同じ事が出来るのを誇らしげな様子でした。5月のカレンダーを1から31まで数えながら数字カードを貼り完成させると「やったー!」と拍手をしていました。



また、皆が一列に並んだ時に、私が「番号〜」という、前から順に「いち」「に」「さん」と言い最後の人が言い終わった時の数字と、その日の出席人数の数字が合っているか!というゲームのような事をしています。自分の順番の数字が分からなくても、友達や保育士に教えてもらえるので、自分の番がいつくるかとドキドキしながら楽しんでます。これからも、数字や文字を遊び感覚で取り入れ、子ども達のやりたい!出来る♪という思いを大切にしていきたいです。



トマト・枝豆・お米を育てよう

新しい園庭に畑が出来たので、トマトと枝豆の苗を植えました。苗が生長していくのを見て「大きくなってね」「神様が守ってくれてるんだね」と子ども達同士で話している姿がありました。野菜に栄養がいくように雑草抜きのやり方を伝え、自分も野菜を守るぞ!というかのように「抜けたよー」「ここにもあったー」



と頑張っていました。

お米を育てる話しをしてから、お米の種を子ども達に1粒ずつ渡しました。野菜の苗とは違い茶色くかたい粒を掌にのせて“なんだこれは?”と不思議そうな顔をしていました。種を水につけて数日後、「あ!なんか白いのがでてる」と一人の子どもが発見!それを聞いた子ども達はどれどれ!と集まって見ていました。目には見えない命を感慨深そう見ていました。